

車山の山頂で初日の出

立原地区では、車山の山頂に区民が集まり、初日の出を迎えました。

参加者は「歩き始めは暗く寒い山道ですが、山頂近くになると体も温まります。初日の出を迎えると、今年も1年頑張ろうという気持ちになります」と話してくれました。

今年は子どもから大人まで約60人ほどが参加しました。毎年参加者は増え、地域のふれあいの輪が広がっています。



町内各地で 元旦マラソン開催!



1月1日に、町内各地で元旦マラソンが開催されました。

関山区では第27回目を迎え、元旦の朝の厳しい冷気の中、幼児から高齢者まで約70人が集まりました。

準備体操に始まり、午前7時の区長の合図でスタートを切り、親子や友達同士で、それぞれ年齢や体力に応じたコースを思い思いに走り、新年の挨拶を兼ねた恒例行事を楽しみました。

開催しました! 地域福祉講演会

社会福祉協議会では、1月22日に中央公民館で地域福祉講演会を開催しました。NHKで平成15年から22年まで放送された「難問解決! ご近所の底力」のチーフディレクター黒川敬さんを講師に招き、VTRやクイズを交えながら、住民による地域福祉活動の進め方について講演をしていただきました。会場はまるで番組収録さながらの雰囲気になりました。

来場者からは「大変参考になりました。もっとお話を聞きたかったです」という声がたくさん寄せられました。



桃の節句に向けた つるし雛を作りました教室



中央公民館では、10月から2月まで、全10回のつるし雛を作りました教室を開いています。

3月の節句に、人や動植物などをかたどったぬいぐるみを、赤い糸につるして雛壇の両脇に飾ります。

つるし雛には、赤ちゃんの無病息災やすくすくと育ってほしいという願いが込められており、ぬいぐるみの種類によって意味合いが異なります。

参加者からは「生地に綿を詰める作業が難しかったけれど、さまざまなバリエーションがあって楽しかったです」と話してくれました。



誕生、寄居子ども博士! 第4回寄居子ども博士検定開催

12月2日に、役場と男衾・用土の各コミュニティセンターで「第4回寄居子ども博士検定」が開催されました。この検定は、町に関するさまざまなことを知ってもらい、町をもっと好きになってほしいという願いから、年に1度、町内の小学4~6年生を対象に行っています。今年は6つの小学校から67人が集まり、寄居子ども博士(93点以上)をめざして熱心に取り組みました。

今回の検定では、1位の前田大我さん(鉢形小)、2位の金井るみさん(男衾小)が、93点を超えて初めて子ども博士に認定となりました。惜しくも博士にはなれませんでした。3位は竹田侑海さん(桜沢小)、松本優澄さん(男衾小)でした。1位の前田さんは「子ども博士になれてうれしいです。ぼくは寄居町が大好きです。寄居町の良さを多くの人に伝えたいです」、金井さんは「3度目の検定で博士になることができうれしいです。今回覚えたことをずっと覚えておきたいです」と話してくれました。



前田大我さん



金井るみさん



竹田侑海さん



松本優澄さん

開催しました! 環境技術の体験・学習事業



12月25日に緑の少年団中町スポーツ少年団員18人が環境技術の体験・学習事業に参加しました。環境技術の体験・学習事業は、今年度策定された「寄居町エコタウン計画」に基づき実施された事業で、今回は埼玉県環境整備センター内の資源循環工場2箇所を視察しました。日ごろから自然環境保護活動に取り組んでいる団員は、積極的に担当者に質問し知見を広げました。参加者からは「これからも環境技術の体験・学習事業があれば積極的に参加したい」との声が聞こえました。

藤井大幹さん 弓道全国大会出場!

12月24日から26日にかけて「第31回全国高等学校弓道選抜大会」が、相模原市立総合体育館で行われ、藤井大幹さん(牟礼・東京農業大学第三高2年)が男子団体の部に出場しました。

全国の代表50校が出場した大会で、東京農業大学第三高は準決勝まで勝ち進み、3位入賞を果たしました。

藤井さんは「高校総体での悔しい思いを胸に大会に臨み、3位入賞を果たすことができました。多くの方に応援していただき、感謝しています。これに満足せず、日本一を目標に日々練習に励みたいと思います」と話してくれました。

